

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	このこのアート京都		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 24日 ~ 2026年 1月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年 12月 24日 ~ 2026年 1月 20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 26日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児童がアートに取り組む環境を整えている。 ※より強化・充実を図ることが期待されること	人的・物的環境を整えている。	画材・素材のさらなる充実。
2	支援ルームの面積を存分に利用し身体を動かすプログラムに取り組んでいる。	京商スペースでも取り組めるプログラムを取り入れている。	利用児童の特性に寄り添ったプログラムの充実を図っている。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お湯が出る設備がない。	特に冬季、アート活動後（絵具使用等）の手洗いなどで児童の体が冷え、それなりに手洗いが嫌でアートを思い切り取り組めない児童もいる。	急騰設備の設置。
2			
3			